

## 第5回建築設備シンポジウム「環境建築の最先端設計技術」

### <開催主旨>

温暖化ガス排出量削減に向けて建築に必要な環境配慮・省エネルギー性能も益々高度化が進む中、より高性能な「環境建築」の実現を目指し、各方面で積極的な取り組みが展開されつつある。ゼロエミッション建築、持続可能建築、グリーンビルディング等、ひとえに「環境建築」といってもその関係する分野は多岐に渡っているし、問われている。環境配慮・省エネルギー性能には、安全・安心はもちろんのこと機能性・快適性・生産性・満足感とともに地球環境や都市環境の視点からの、環境共生特性など多様な視点が含まれる。

このような背景により、「環境建築」を考える上で益々重要になっている「設計技術」に着目し、様々な立場の方々からのご意見を紹介いただき、今後の「環境建築」の創り方、あり方を幅広く論じる主旨で、シンポジウムを企画した。

### <主催>環境工学委員会 建築設備運営委員会

日時:2009年12月15日(火) 10:00~17:00

会場:建築会館ホール

プログラム・講演者

主旨説明:宇田川光弘(工学院大学)

10:00-10:05

#### (1) 第1部「行政・発注者・研究者からみた環境建築」

司会 柳井 崇(日本設計)

- |                                            |             |
|--------------------------------------------|-------------|
| 1)「省エネルギー行政と環境建築」: 山田 陽介(国土交通省)            | 10:05-10:20 |
| 2)「ZEB(ゼロエミッションビル)の取り組み」: 坂本敏幸(経済産業省)      | 10:20-10:35 |
| 3)「東京都の取り組み」: 石原 肇(東京都環境局)                 | 10:35-10:50 |
| 4)「大学の省エネルギー方策」: 吉田 治典(岡山理科大学)・塩田 一裕(京都大学) | 10:50-11:05 |
| 5)「デベロッパーの取り組み」: 井上成(三菱地所)                 | 11:05-11:20 |
| 6)「シミュレーションプログラムの最前線」: 郡 公子(宇都宮大学)         | 11:20-11:35 |
| 7)「環境建築の今後の技術」: 羽山 広文(北海道大学)               | 11:35-11:50 |

#### (2) 第2部「設計者・施工者・メーカーからみた環境建築」

司会 羽山 広文(北海道大学)

- |                                                |             |
|------------------------------------------------|-------------|
| 1)「環境建築と環境設計」: 岩村 和夫(東京都市大学)                   | 13:00-13:15 |
| 2)「これからの環境建築」: 水出 喜太郎(日建設計)                    | 13:15-13:30 |
| 3)「建築一体化設備と環境建築」: 柳井 崇(日本設計)                   | 13:30-13:45 |
| 4)「BIMを活用した環境解析の取り組み」: 山田 祐三(安井建築設計事務所)        | 13:45-14:00 |
| 5)「環境建築におけるシミュレーションの役割」: 佐藤 正章(鹿島建設)           | 14:00-14:15 |
| <休憩>                                           | 14:15-14:25 |
| 6)「建設現場における環境建築への取り組み」: 桂 純二(大成建設)             | 14:25-14:40 |
| 7)「環境建築の外部環境の事後評価」: 赤川 宏幸(大林組)                 | 14:40-14:55 |
| 8)「竣工後のチューニングの重要性及び設計へのフィードバック」: 清水 昭浩(高砂熱学工業) | 14:55-15:10 |
| 9)「環境建築と窓ガラス」: 木下 泰斗(日本板ガラス)                   | 15:10-15:25 |
| 10)「環境建築とファサード」: 岩瀬 静雄(三協立山アルミ)                | 15:25-15:40 |
| 11)「環境建築と光ダクト」: 新井 秀雄(マテリアルハウス)                | 15:40-15:55 |

#### (3) 第3部 パネルディスカッション

16:00-17:00

石野 久彌(首都大学東京)、宇田川 光弘(工学院大学)、川瀬 貴晴(千葉大学)、  
吉田 治典(岡山理科大学)、佐藤 信孝(日本設計)

定員:200名

参加費(資料代込・当日徴収):会員:2,000円,登録メンバー:2,500円,会員外:3,000円,学生:1,500円

資料代:1,500円

\*登録メンバーとは:会員外であって本会「能力開発支援制度」に登録された方

(詳細は日本建築学会ホームページ <http://www.ajj.or.jp/jpn/CPD/> を参照)

申込方法:E-mailにて「催物名称、氏名、会員種別(会員番号)、勤務先名、電話番号、FAX番号、E-mail」を明記の  
うえ申し込んでください。定員に達した場合のみ、お断りのご連絡を差し上げます。

申込み・問合せ:事務局研究事業部 酒井 E-mail:sakai@ajj.or.jp